

2003年2月20日

各位

参天製薬株式会社
取締役社長 森田 隆和
(コード番号: 4536、東証・大証第一部)
問い合わせ先:
コーポレート・コミュニケーショングループ
グループ・マネージャー 田中政男
(TEL 06-6321-7007)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成14年11月6日に発表しました通期(平成14年4月1日~平成15年3月31日)の連結・単体の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 平成15年3月期 連結通期業績予想数値の修正 (平成14年4月1日~平成15年3月31日) (単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回(2002/11/6)発表予想(A)	93,200	12,600	3,800
今回修正予想(B)	90,400	12,400	8,200
増減額(B-A)	2,800	200	4,400
増減率	3.0%	1.6%	115.8%
(ご参考) 前年実績(平成14年3月期)	88,966	12,107	5,305

2. 平成15年3月期 単体通期業績予想数値の修正 (平成14年4月1日~平成15年3月31日) (単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回(2002/11/6)発表予想(A)	85,300	16,900	8,400
今回修正予想(B)	82,900	16,600	900
増減額(B-A)	2,400	300	7,500
増減率	2.8%	1.8%	89.3%
(ご参考) 前年実績(平成14年3月期)	82,990	16,060	9,932

3. 修正の理由

(連結)

通期業績予想につきましては、売上高は、国内医療用医薬品事業および一般用医薬品事業における市場低迷に伴う売上高の減少などにより、前回発表予想を下回る見込みです。経常利益は、販売費及び一般管理費の減少などにより、微減にとどまる見込みです。なお、保有有価証券評価損の特別損失への計上を予定していますが、単体での子会社株式評価損計上に伴う法人税等調整額(50億円)の発生により、当期純利益は前回発表予想を大幅に上回る見込みです。

(単体)

通期業績予想につきましては、売上高は、国内医療用医薬品事業および一般用医薬品事業における市場低迷に伴う売上高の減少などにより、前回発表予想を下回る見込みです。経常利益は、販売費及び一般管理費の減少などにより、微減にとどまる見込みです。なお、子会社サンテン・ファーマシューティカル・ビーヴィーの株式評価損 118 億円^(注)と保有有価証券評価損の特別損失への計上により、当期純利益は前回発表予想を大幅に下回る見込みです。

(注) サンテン・ファーマシューティカル・ビーヴィー(サンテン BV)(所在地:オランダ)は、サンテン・オイ(所在地:フィンランド)などの株式を保有する当社 100%出資の統括持株会社です。サンテン・オイの欧米での販売活動に伴う損失により、サンテン BV の株式価値が大きく減少し、短中期的にこれを回復することが困難と見られることから、今回、サンテン BV 株式の評価損を認識したものです。

以上

発表記者クラブ： 大阪証券記者クラブ、兜クラブ、大阪化学工業記者クラブ、重工業研究会、道修町薬業記者クラブ、本町記者会

(注1) [見通しに関する注意事項]

このニュースリリースは、参天製薬の戦略、計画、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、現在入手可能な情報をもとにした参天製薬の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、事業環境・景気の変化、新薬の承認時期、為替レートの変動、行政動向など様々な要素により、見通しと大きく異なる結果となる場合があることをご承知おき下さい。

(注2) [12時間ルールについて]

この発表内容は、証券取引法の定める「重要事実」に該当します。この情報の公開後 12 時間が経過する時点(日本時間 2003 年 2 月 21 日午前 1:00)までに、この情報を知りえた場合は、インサイダー取引規制に関する「第一次情報受領者」となる可能性があります。この場合、上記時点までに当社株式等を売買されると、インサイダー取引規則違反として証券取引法の規定に抵触する恐れがあります。